キッズ・タフ・デジタルカメラ
の使い方

Fisher-Price

www.fisher-price.jp

もくじ

はじめに

はじめにお読みください 3
写真をじょうずに撮るには 4
各部のなまえ 5
カメラの仕様一覧 8
注意（ちゅうい） 9

電池について

電池の入れ方 10

カメラの使い方

電源の入れ方 12
写真の撮り方 13
フラッシュの使い方 14
撮った写真を見るときは 15
撮った写真を消すときは 16
解像度を変えるときは 17

写真を見よう

コンピュータのシステム 18
カメラをコンピュータにつなげるときは 19
カメラをコンピュータからはずすときは 20

ヒント

困ったときは 21
保証書 23

はじめにお読みください

- この冊子には重要なことが書かれています。大切に保管してください。
- 単四型アルカリ乾電池4本が必要です。（別売り）
- 電池の交換は保護者の方が行ってください。
- 電池の交換のために、マイナスのドライバーが必要です。（ドライバーは入っていません）
- カメラをコンピュータにつなげると、デバイスとして認識され、撮影した写真データをコンピュータに取り込んだり、消したりできます。
- カメラは国際規格IEC529 IPX7：防水仕様の保護等級7（防浸形）を満たしています。
- カメラは電池ケースのふたをしめると、水深1m以内、最長約30分間の防水性があります。水中カメラとしてはご使用できません。
- 電池を正しく入れて使用してください。ほかの電源につなげることはできません。
- 直射日光が当たる場所、高温、湿気、ほこりが多い場所に放置・保管しないでください。
- カメラに汚れや水滴がついたら、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 部品だけの別売りはありません。カメラは分解や改造したりしないでください。

写真をじょうずに撮るには

お子さまが一人でカメラを使う前に、保護者の方が使い方をよくお読みになりますようお願いいたします。使い方をお子さまに説明しながら一緒に写真を撮る練習をしてあげてください。

1. 室内では、明るい場所で

室内では、明るい場所で撮影しましょう。陽の光や、窓からの光、電灯が撮りたい物や人物の上または正面に当たるようにします。
後ろから光を当てると逆光になり、写真が暗くなるので注意しましょう。

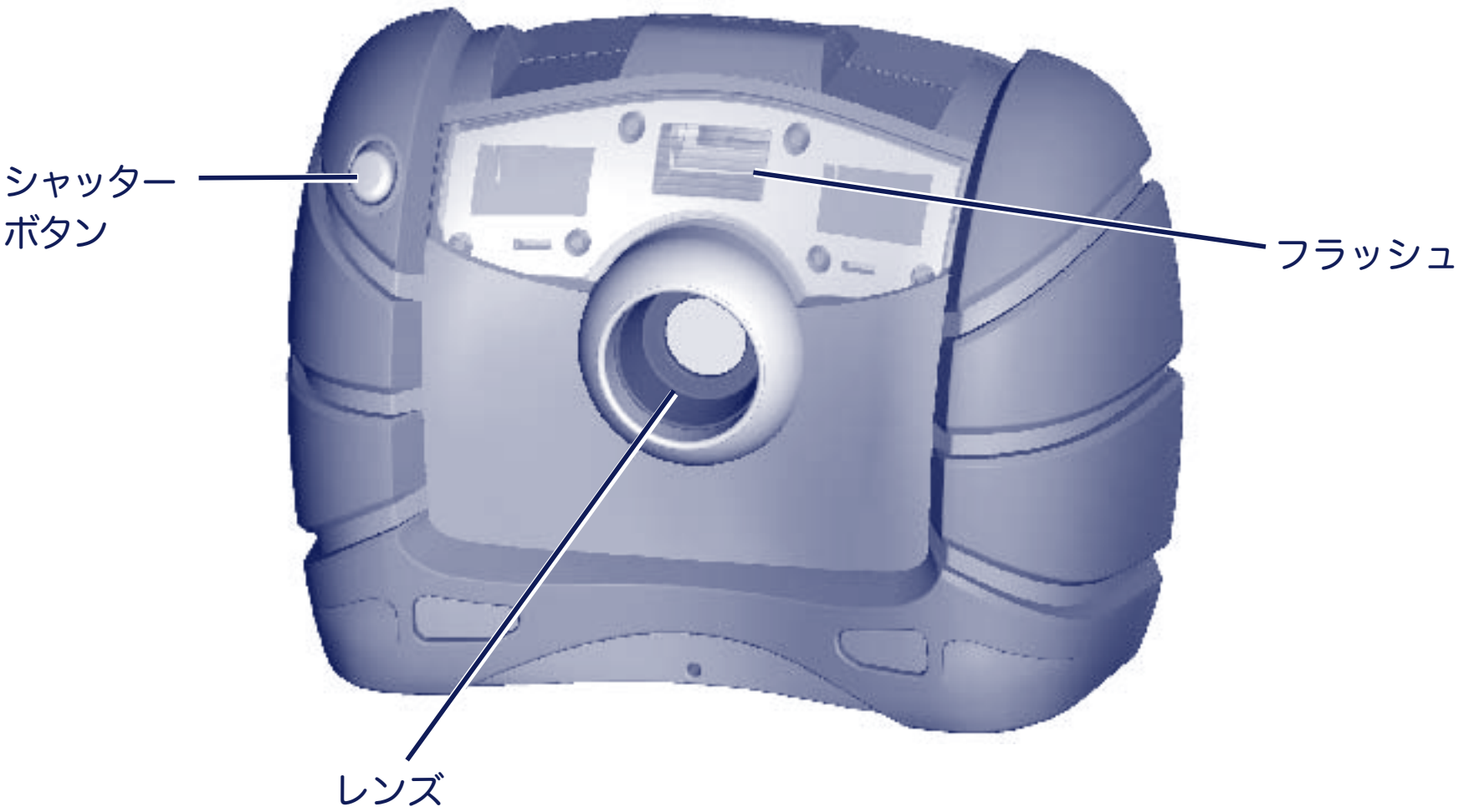
2. 動かないで

撮る人も、撮られる人もシャッターを押すときは動かないようにしましょう。
カメラは両手でしっかり持って、ぶれないようにします。

3. 距離をとって

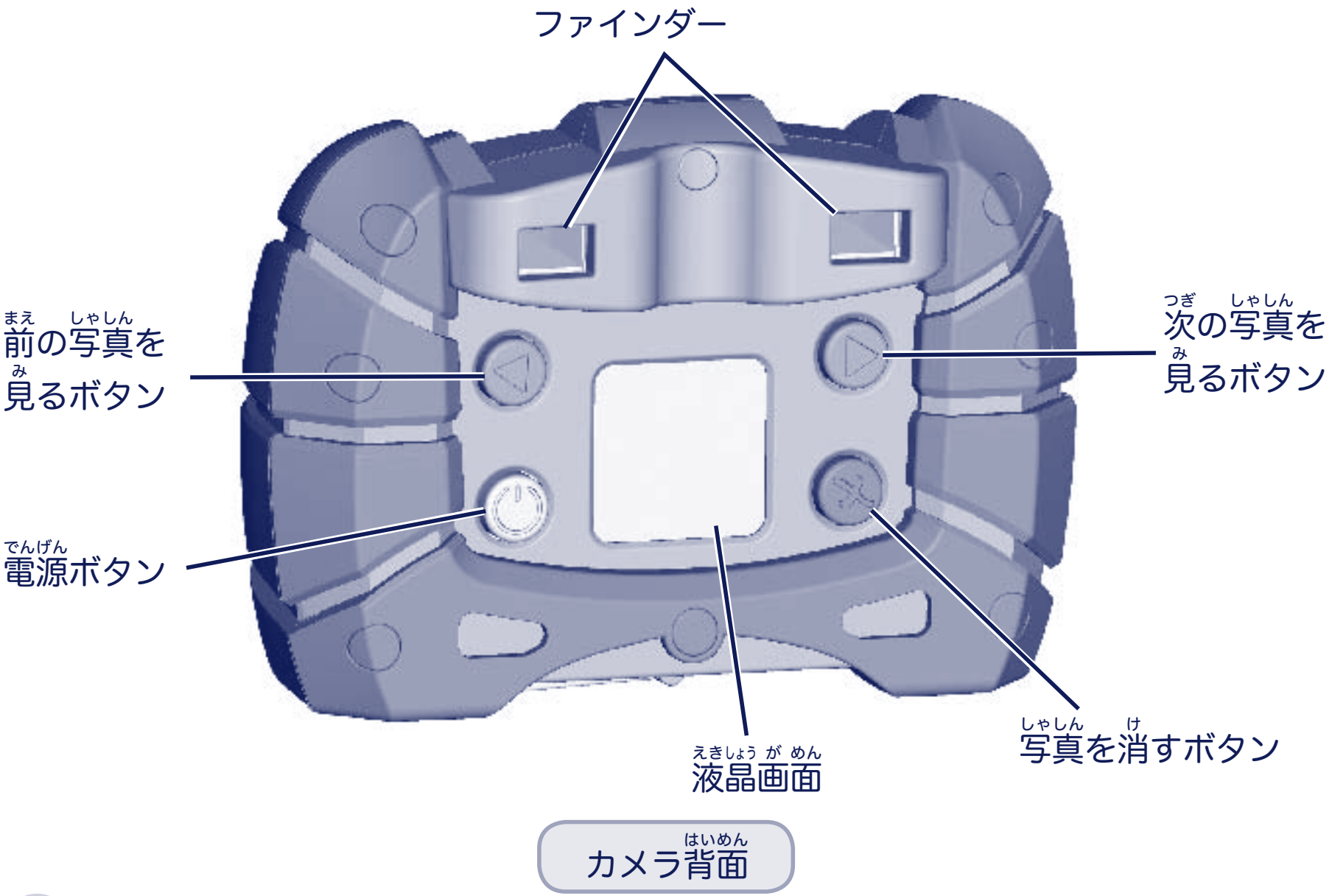
撮りたい物が液晶画面の真ん中に見えるようにカメラをかまえます。
撮りたい物との距離は 1.2 メートル以上離してください。
フラッシュをたいて撮るときは、撮りたい物を 2.2 メートル以内のところに置いて撮ってください。

各部(かくぶ)のなまえ



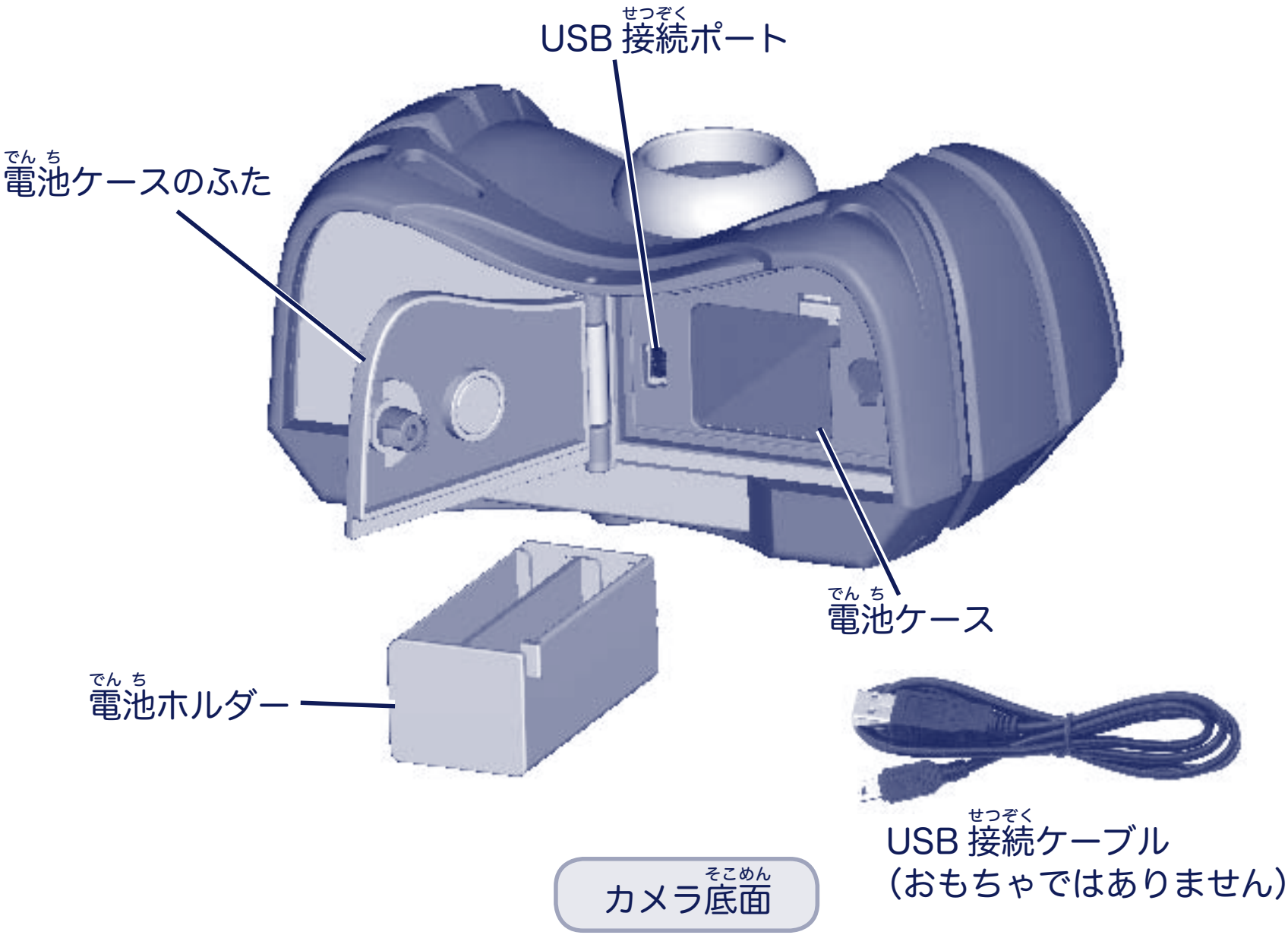
カメラ前面(ぜんめん)

各部のなまえ



カメラ背面

各部のなまえ


USB 接続ポート
電池ケースのふた
電池ケース
電池ホルダー
USB 接続ケーブル
（おもちゃではありません）
カメラ底面

カメラの仕様一覧

画像サイズ.....640 × 480 ピクセル（30 万画素）（スタンダードモードの場合）
1280 × 960 ピクセル（補正 130 万画素）（ハイモードの場合）

内蔵メモリー.....64MB　SDRAM
スタンダードモードでおよそ 540 枚までの写真を保存できます。
ハイモードでおよそ 165 枚までの写真を保存できます。

レンズ.....4.8mm、f = 2.6

撮影距離 .....1.2m ～∞

液晶画面 .....1.5 型カラー液晶モニター

接続.....USB 1.1 以上

電池.....単四型アルカリ乾電池 4 本（別売り）

フラッシュ撮影範囲....1.2 ～ 2.2m

カメラの大きさ .....幅 13.7cm × 奥行き 7cm × 高さ 10.2cm

カメラの重さ.....298g（電池は除く）

⚠ 注　意（ちゅうい）

保護者の方へ　必ずお読みください

●小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

●誤飲の危険がありますので、３才未満のお子様には絶対に与えないでください。

●目の前でフラッシュを発光させたり、カメラのファインダーから日光等の強い光を見ないでください。視力障害を起こす危険があります。

●USB接続ケーブルはおもちゃではありません。コードによる事故の危険がありますので、首にかけたり乱暴に扱わないでください。

〈電池を誤使用すると、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。〉

●万一、電池からもれた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。ひふや服に着いたときは水で洗ってください。

●電池の交換は保護者の方が行ってください。

●濡れた手で電池や電池ホルダーをさわらないでください。

●充電式（ニカドなど）電池は、絶対に使用しないでください。

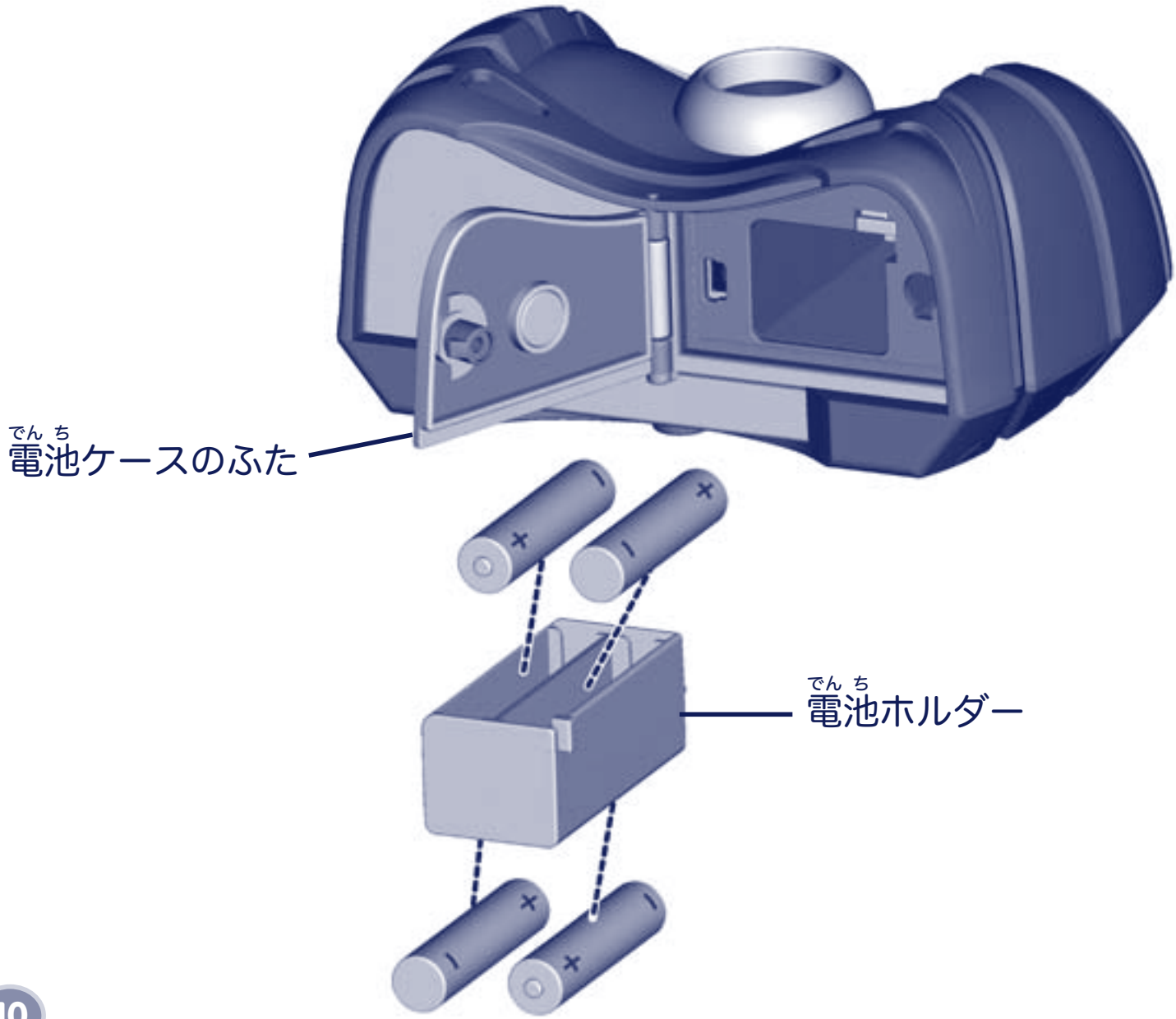
●古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池をまぜて使わないでください。

●＋－（プラスマイナス）を正しくセットしてください。

●ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。

●長時間使用しない場合は、電池を本体から取りはずして保管してください。電池の発熱、液もれ、破裂によりケガや故障の原因となります。

電池の入れ方



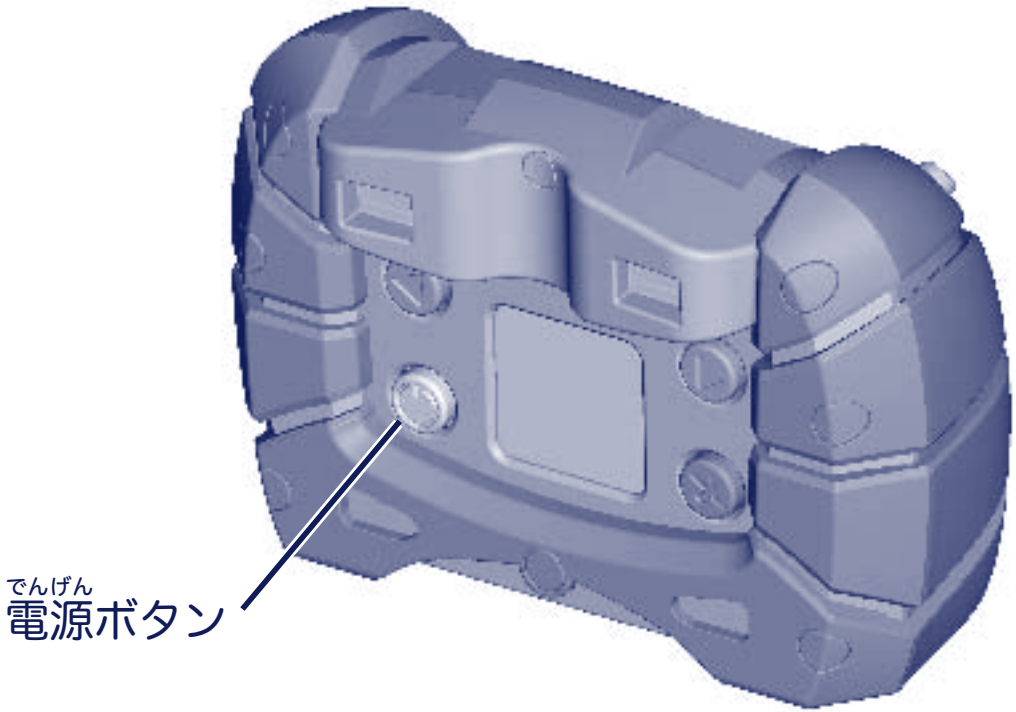
電池の入れ方

・電池を入れるときは、必ず電源を切ってください。
・電池ケースは、カメラの底面にあります。
・マイナスのドライバーを使って、電池ケースのフタのロックを90°回し、フタをあけます。
・カメラの中から電池ホルダーを引き出します。
・新しい単四型アルカリ乾電池4本を入れてください。

ヒント：必ず*アルカリ*乾電池をご使用ください。充電式電池は使用できません。

・電池ホルダーを電池ケースに差し込みます。
・電池ケースのフタをしめ、マイナスのドライバーを使って、ロックを90°回してください。
・電池が少なくなり、液晶画面に の表示が出たら、電池をすべて交換してください。
電池の交換は保護者の方が行ってください。

電源の入れ方



・電池ケースのフタをしめ、ロックを90°回していないと、電源が入りません。使用する前は必ず電池ケースのフタをしめ、ロックをとめてください。
・カメラ背面の電源ボタンを押すと電源が入り、音が鳴ります。
・電源を切るには、合図の音が鳴るまで電源ボタンを押し続けてください。

ヒント：電源を入れたまま、しばらく操作をしないと、自動的に電源が切れます。電源が切れたら、再び電源ボタンを押すと電源が入ります。

写真の撮り方

・カメラをかまえてファインダーをのぞきます。液晶画面で見ながら撮ることもできます。

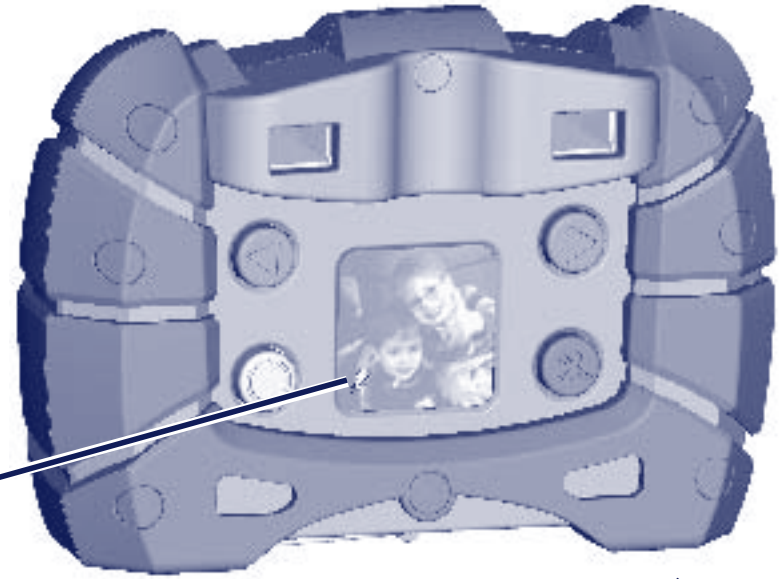
・カメラは、ぶれないようにしっかりとかまえてから、シャッターボタンを押してください。シャッターの音が鳴り、液晶画面に の印が出ます。

・撮った写真は液晶画面に数秒間表示されますので、「撮れた」ことがわかります。

ヒント：液晶画面に撮った写真の枚数が出ます。

シャッターボタン

フラッシュの使い方

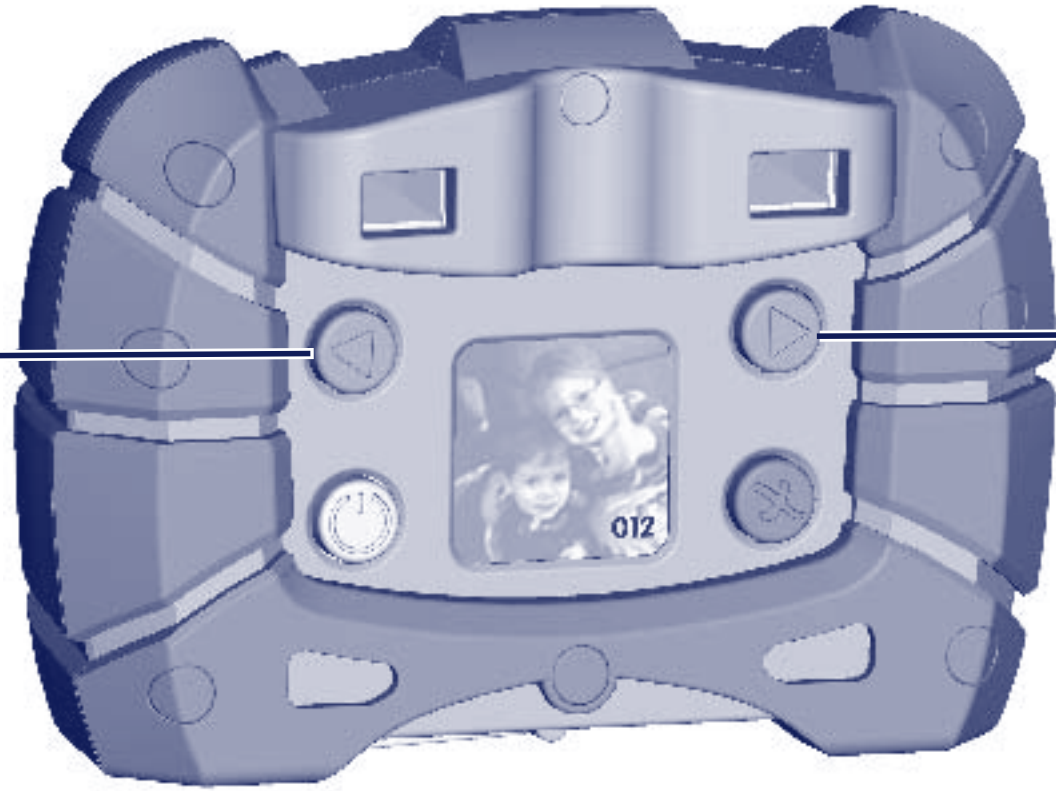


・室内や暗いところで撮影をすると、オートフラッシュが起動します。カメラを向けると液晶画面に ⚡ の印が出て、フラッシュの準備ができるまで、点滅します。
・点滅が終わったら、カメラをぶれないようにしっかりと持って、シャッターボタンを押してください。

ヒント：フラッシュをたくときは、撮りたい物や人物から、1.2 ～ 2.2 メートル離れると、きれいに撮れます。

・電池が少なくなると、フラッシュをたくことができず、液晶画面に ⚡ の印が出ます。シャッターを押すと撮影はできますが、フラッシュは光りません。10ページを読んで、新しい電池に交換してください。

撮った写真を見るときは



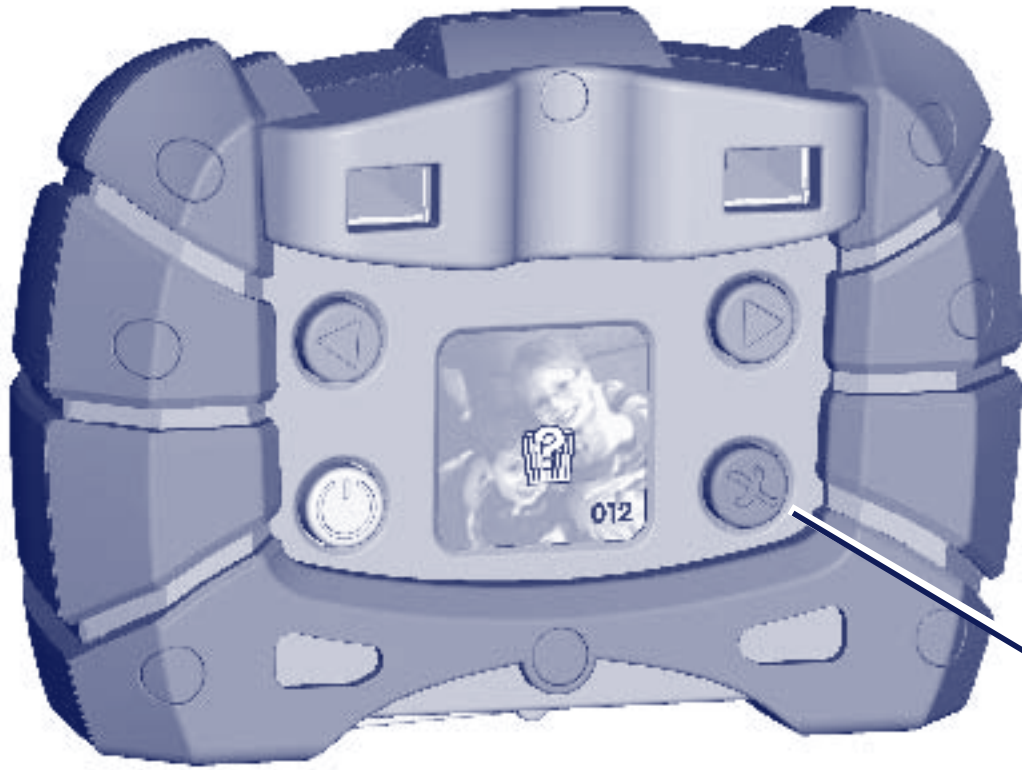
前の写真を見るボタン

次の写真を見るボタン

・撮影した写真は、「前の写真を見るボタン」や「次の写真を見るボタン」を押すと、液晶画面に表示されます。液晶画面は、実際に撮影した写真とは、画質や可視範囲が異なります。また撮影した写真は、フィルム式カメラの画質よりも若干劣る場合があります。右下に表示されている番号は、撮った写真の枚数です。

・ボタンを押さないまま、しばらくすると、撮影モードに戻ります。

撮った写真を消すときは

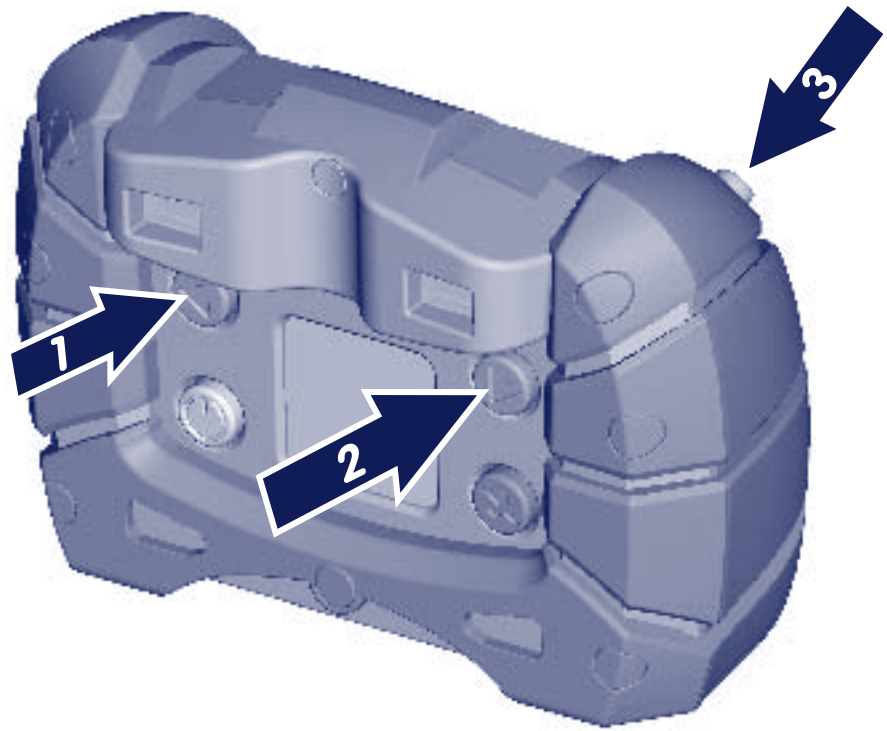


写真を消すボタン

- 撮影した写真を消すときは、「前の写真を見るボタン」や「次の写真を見るボタン」を押して、消したい写真を液晶画面に表示させます。
- ボタンを押すと、液晶画面にごみ箱マーク が出ます。
- 本当に表示している写真を消してよければ、もう一度 ボタンを押します。
- 表示している写真を消さないときは、ごみ箱マークが消えるまで何も操作しないで数秒待つと、撮影モードに戻ります。

解像度を変えるときは

このカメラは、あらかじめ解像度をスタンダードモードにしています。解像度をあげて撮影するときは次のようにします。



・図の１と２のボタンを同時に押しながら、３のボタン（シャッター）を押します。合図の音が鳴ります。
・液晶画面にハイモードマーク ▩ が出てハイモードに変わります。
・スタンダードモードに戻すときは、同じ操作をします。

ヒント：電池を交換すると自動的にスタンダードモードに戻ります。

・写真を液晶画面に表示すると、ハイモードの写真には ▩ マークが出ます。液晶画面の写真では違いがありませんが、カメラをコンピュータにつなげて写真を見たり、プリントをすると、ハイモードの写真は大きくきれいになります。
・ハイモードでは、スタンダードモードよりも、メモリーに保存できる写真の枚数が少なくなります。

コンピュータのシステム

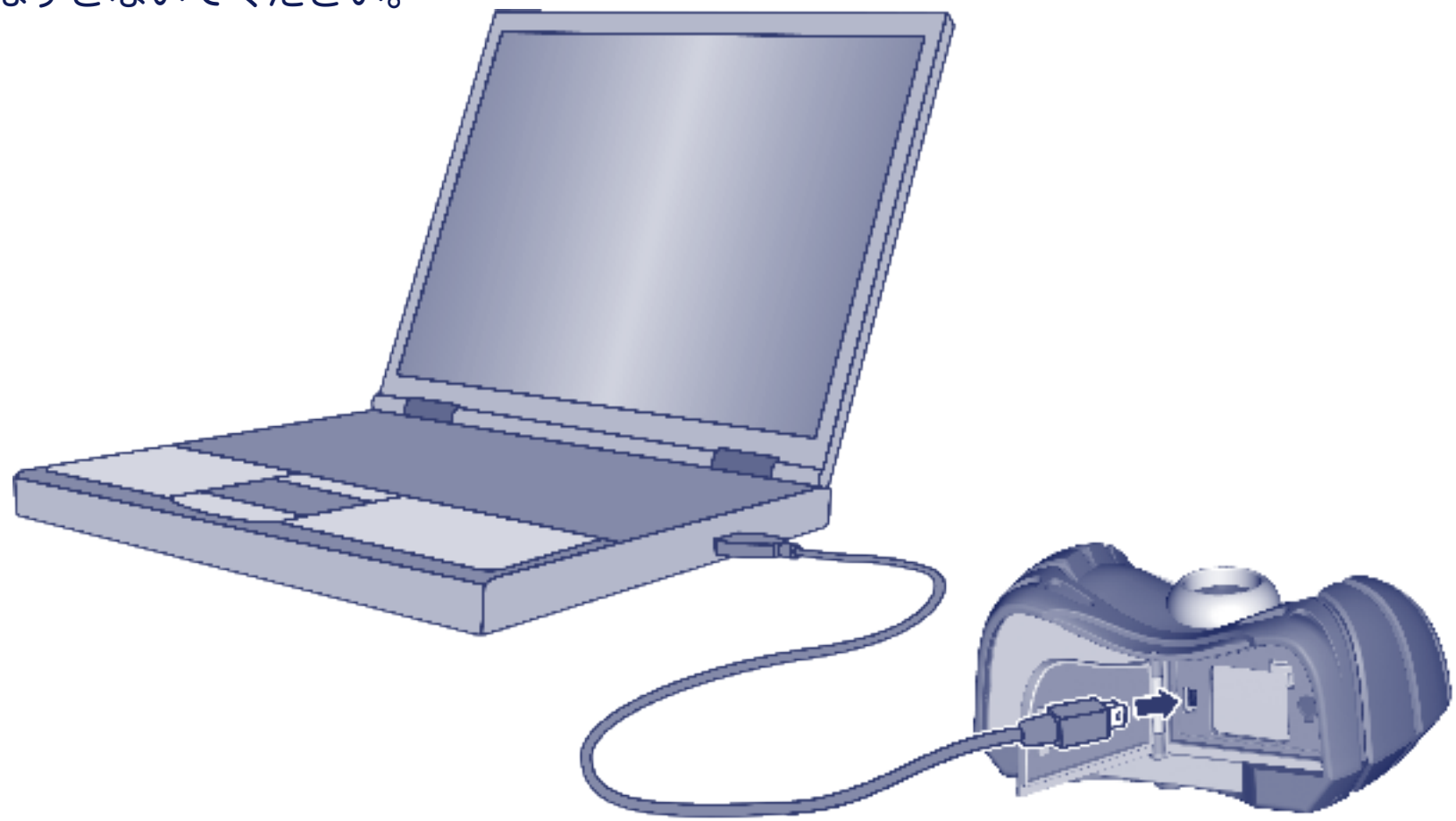
カメラをコンピュータにつなげるときは、次の機能のコンピュータが必要です。

OS..... Windows2000 以上、Macintosh OS 10 以上
ハードウェア..... Pentium 500 MHZ プロセッサ同等以上
接続ポート ..... USB（バージョン 1.1 以上）
注意：画像を管理もしくは編集をするには、画像編集アプリケーションが必要です。

カメラをコンピュータにつなげるときは

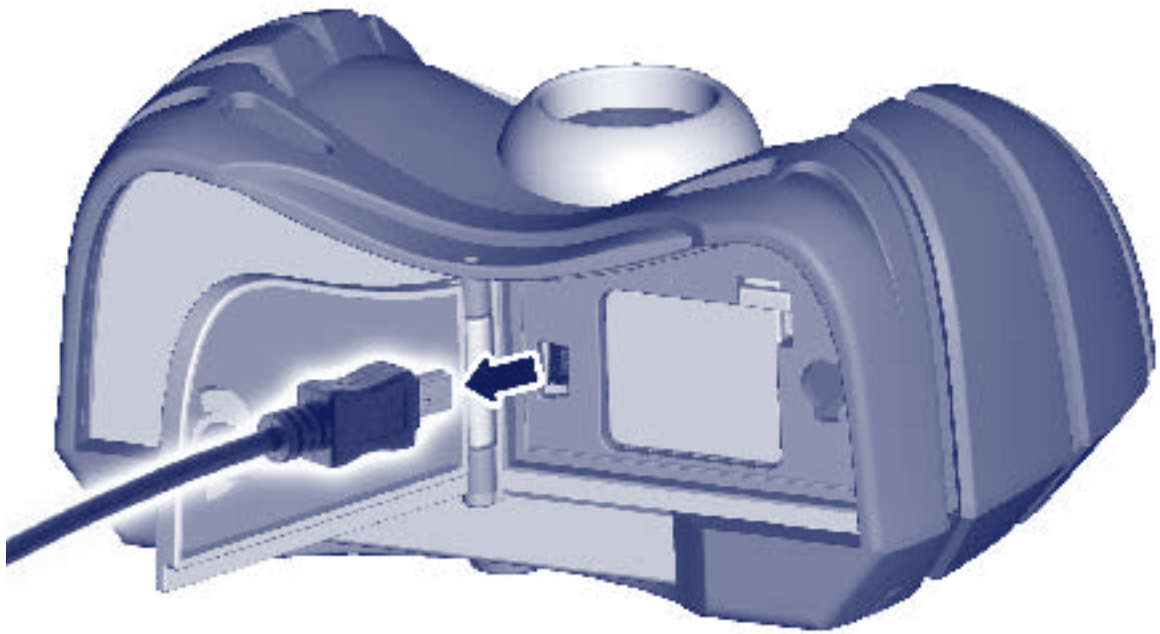
・電池ケースをあけ、USB接続ポートにUSBケーブルの小さいほうの端子を差し込みます。
・ご家庭のコンピュータのUSB接続ポートに、 ⇔ マークのついた端子を差し込みます。
・自動的にカメラの電源が入り、カメラの液晶画面に ⇔ マークが出ます。

注意：写真データをコンピュータにコピーしているときは、カメラとコンピュータの接続をはずさないでください。



カメラをコンピュータからはずすときは

・接続をはずすときは、コンピュータのタスクバーで （ハードウェアの安全な取り出し）を右クリックします。
・ダイアログで「USB大容量記憶装置デバイス」（このカメラ）を選び「停止」をクリックします。
・「OK」をクリックしてください。
・ダイアログに安全に取りはずしができることが表示されます。



・コンピュータに接続しているUSB端子を抜いて、カメラに接続しているUSB端子を抜きます。カメラは自動的に電源が切れます。

困ったときは

困った状態	原因	直し方
写真が撮れない。	電池が消耗している。	新しい単四形アルカリ乾電池 4 本と交換してください。
	電源が入っていない。	パワーボタンを押してください。
	メモリーがいっぱい（液晶画面に マークが出た）	写真データをコンピュータにコピーします。またはカメラの「写真データを消すボタン」で、写真を数枚消してください。
写真が暗い。	電池切れでフラッシュが光らない。	新しい単四形アルカリ乾電池 4 本と交換してください。
	フラッシュが届いていない。	1.2 ～ 2.2 メートル離れて撮影してください。
写真が明るすぎる。	近づきすぎた。	1.2 ～ 2.2 メートル離れて撮影してください。
フラッシュの準備に時間がかかる。	電池が消耗している。	新しい単四形アルカリ乾電池 4 本と交換してください。

困ったときは

困った状態	原因	直し方
写真がぼけている。	レンズが汚れている。	やわらかい布でレンズをふいてください。
	カメラが動いた。	カメラを動かさないで撮影してください。
	フラッシュの待機時間が足りなかった。	液晶画面に ⚡ マークが出るまで待って撮影してください。
	近づきすぎた。	1.2 ～ 2.2 メートル離れて撮影してください。
コンピュータに写真データをコピーできない。	USB 接続ケーブルの接続が正しくなかった。	カメラとコンピュータに USB 接続ケーブルを正しく接続します。
正常に動かない、またはまったく動かない。	静電気が原因でカメラが誤作動をして、写真データが消える場合があります。じゅうたんの上を歩いたあとでカメラを触ったりすると、静電気が起きやすくなります。	電池をいったんすべて取り出してから、再び入れてください。
	電池が切れている。	新しい単四形アルカリ乾電池 4 本と交換してください。

保証の範囲

キッズ・タフ・デジタルカメラの保証期間は、購入日から１年間です。
尚、保証の対象となるものは、キッズ・タフ・デジタルカメラ本体です。（USB 接続ケーブルは対象外です。）

保証規程

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合は、当社所定の方法に基づき無料修理いたします。製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店またはマテル・カスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
   ①本保証書をご提示されない場合。
   ②本保証書の所定事項の未記入、記載事項を書き換えられたものおよび販売店名の記入のない場合。
   ③ご購入後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適切・不注意なために生じた故障及び損傷。
   ④お客様の使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
   ⑤電池の液漏れなどによる故障及び損傷。
   ⑥火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
3. お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内でも修理をお受けいたしかねます。
4. 本製品の故障、取扱説明書と異なり誤った使用により生じたお客様の直接・間接の損害につきまして当社は、その責任を負いかねます。
5. 本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
   ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理について詳しくは、マテル・カスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。
6. 修理後依頼の郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。

キリトリ線

キリトリ線

＊予告なしに商品の改善が行われ、説明文の一部が実際の商品と異なる場合があります。
＊写真・イラストと実際の商品とは多少異なりますので、ご了承ください。

キッズ・タフ・デジタルカメラ保証書

商品名		**キッズ・タフ・デジタルカメラ**
保証期間		お買い上げ日より本体**1**年間
		●お買い上げ日　　年　　月　　日
●お客様	ご住所	〒 TEL　　（　　）
	お名前	
●販売店名		

・●印に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。
　記入のない場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。
・本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
　(This warranty is valid only in Japan.)

輸入元　マテル・インターナショナル株式会社
〒110-0015東京都台東区東上野2-7-6東上野ＴＩビル2F
カスタマーサービスセンター 03-5807-2040
電話受付時間　月～金曜日（祝日を除く）10時～16時

キリトリ線

輸入元　マテル・インターナショナル株式会社
〒110-0015東京都台東区東上野2-7-6東上野ＴＩビル2F
カスタマーサービスセンター 03-5807-2040
電話受付時間　月～金曜日（祝日を除く）10時～16時

Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation.
Fisher-Price, Inc., a subsidiary of Mattel, Inc., East Aurora, NY 14052 U.S.A.
©2009 Mattel, Inc. All Rights Reserved. ® and ™ designate U.S. trademarks of Mattel, Inc.

PRINTED IN CHINA　　**M8071pr-0620**